



## 昨年 2014 年 5 月に改訂された米国産業用機械の電気規格 NFPA79-2015 版 解説セミナー参加者募集のご案内

来る 11 月 27 日(金)10:00 より、昨年 2014 年 5 月に改訂された NFPA79-2015 版の解説セミナーを下記のプログラム内容で開催致します。参加ご希望の方は以下の応募方法により弊社 e-mail アドレス宛にご応募下さい。

昨今、北米向けに輸出される産業機械の規格に関する質問が増えており、それに比例して国内の第三者認証機関(NRTL)への北米規格の認証依頼が増える傾向にあります。この認証依頼は米国内で機械装置を据付ける際に要求される現地検査員(AHJ)の使用認可を容易に受けるための対処法の一つであることが理由となっています。

このNRTL(UL、TUV 等)は回路設計等の具体的な設計サポートができない為、メーカー等の設計技術者は北米規格の知識が必要であり、その知識と経験の度合いに応じてコスト負担が増減する結果となっています。

今回の解説セミナーは新たに北米向けの電気制御盤を設計される技術者、あるいは技術系新入社員の教育訓練として海外規格を知って頂くために解り易いイラストや図表の使用により解説いたします。

なお、産業用制御盤についてはNFPA79 16.4.1 項に従い機械装置に要求されている定格銘板にはSCCR値を表示することが規定されています。このSCCR値の表示については新たにUL508A-2013版で改訂されており、そのSCCR値の決定法を解説致します。また、米国の機械安全規格 ANSI B11.0-2011版を参考に、ANSI B11.TR3 に従うリスクマトリクスによるリスクレベルの決定と、そのリスクレベルに適用される安全関連回路の制御システム ANSI B11.TR6 を参考とした設計法を解説致します。是非ともこの機会にご参加下さい。

### 記

#### 【米国向け産業用機械の電気規格の重要ポイント】

##### プログラム

- 米国では NFPA79 と UL508A のどちらが優先される？
- 漏電遮断器の設置よりも優先されている装置接地回路の構成による感電保護について
- 内部操作ハンドルの設置を求められる主電源開閉器等の設置と電線サイズの選定について
- 遮断容量を確保した故障回路の過電流(短絡・地絡・過負荷)事故に対する保護方法について
- フィーダ回路と分岐回路の過電流保護機器の設置と電線サイズの選定について
- 絶縁トランス(動力回路と制御回路電源用)の設置と規定された過電流保護方法について
- 制御回路の誤作動に対する保護方法について
- 停止カテゴリと非常停止(ESTOP, EMO)の設置について
- UL508A-2013 版 SB4.1 章で改訂されたSCCR値の決定と定格銘板の表示について
- 米国規格ANSIによるリスクアセスメントに従う安全関連回路の設計法について

以上

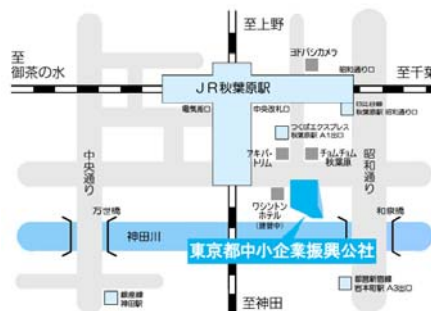
解説セミナーの参加募集内容

講師: アルマック・ジャパン LLC. 代表 長谷川

■ 開催日時と場所

午後 解説セミナー : 2015年 11月 27日(月) 10:00~16:30

会場 : 東京都中小企業振興公社 秋葉原庁舎 3階 会議室  
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-9  
TEL:03-3257-0741  
FAX:03-3257-0742



■ 最寄駅:

JR「秋葉原駅」中央改札口 徒歩 1分  
東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」 徒歩 3分  
つくばエクスプレス(TX)「秋葉原駅」  
A1 出口 徒歩 1分  
都営新宿線「岩本町駅」 A3 出口 徒歩 5分

■ セミナー参加費用:

お一人様 20,000円 (配布資料代および消費税を含みます。)

■ 参加申込方法:

募集人数には制限がありますので、申込みの先着順となります。  
何卒、ご了承ください。

手順 1:

参加ご希望の方は以下の問い合わせ Email アドレスへ氏名・会社名・連絡先・参加人数を記入の上、「セミナー参加希望」と記入してお申し込み下さい。  
弊社にて参加申込を確認後、応募者の E メール宛に確認連絡を致します。

手順 2:

弊社からの確認 E メールを受信後、以下の金融機関へ振込をお願いします。  
(振込手数料はご負担下さい。)  
ご入金を確認後、「セミナーの参加証」を応募者の E メール宛に送付致します。  
(会場でのお支払いは不可です。)

■ お支払い方法:

振込先口座名義 アルマック・ジャパン合同会社  
りそな 銀行 小泉支店 普通 0019235  
ゆうちょ銀行 (郵便振替) 14500-9779271  
(他の金融機関からの振込) 普通 458 - 0977927

■ お問い合わせ先 :

アルマック・ジャパン合同会社 Almak Japan LLC.

〒639-1061 奈良県生駒郡安堵町東安堵 148-19

TEL 050-3303-7266. 0743-85-7769 FAX 0743-57-5076

Email: [k.hasegawa@almak-japan.com](mailto:k.hasegawa@almak-japan.com)

担当 長谷川

2015年  
9月1日作成